

権現山くらぶ



「元気に育ってネ！」



「権現山くらぶ」は、5月18日の土曜日に「クワガタの幼虫・無料プレゼント」会を開催。市内滝1丁目にある「権現山・史跡の森」で、市内の約60家族に、大きなクワガタの幼虫をプレゼント。みんな、大喜びでした。

市報「ふじみ野」5月号のイベント欄で紹介されたこともあった。

権現山のクワガタ幼虫

プレゼントに大喜び！



て、遠くの大井地域などから、車や自転車でかけつけて、始まるころには、行列になるほどでした。

幼虫は、全部で120個ほどあり、一家族に2個プレゼント。元気に育ったらセンチほどもあるりっぱな幼虫ばかり。まさに「権現山ブランド」のクワガタの幼虫でした。

参加した家族は、幼虫をもらい、えさになる「ナラ」などの枯れ葉をのせて、観察。ムグムグ動く幼虫に、みんなびっくり。一時間半ほどで、無くなりました。

3年前に、一部オープンしたこの森で、クワガタの幼虫が、思いもかけず、たくさん育ちました。そこで、市内の子どもたちに、「プレゼントしよう」ということになりました。おとなの「くらぶ員」といっしょに、中学生の子どもリーダーも、朝から準備に大活躍しました



ありがとう

この日に寄せられた募金は、1841円になりました。「権現山くらぶ」の活動に、大切に使用します。(権現山くらぶ・目良)



たくさんさんの幼虫が育ち、しかも、初めての催しが成功して、くらぶ員たちは、「心をこめて清掃してきて、よかったね。来年もプレゼントできたらいいね」と、喜びあいました。



「落ち葉掃き」

しませんか!

ことしも、下記の日程で権現山周辺の「落ち葉掃き」ボランティアをします。

秋のさわやかな空気を味わいながら身も心もリフレッシュしませんか。

皆様の参加をお待ちしています。

日時

- 十月十五日 (火)
- 十月二十五日 (金)
- 十一月十四日 (木)
- 十一月二十七日 (水)

時間と集合場所

午後一時三十分
権現山古墳群東口

(市道部分)

所要時間

一時間三十分程度

史跡の森 権現山古墳群

いまから1700年ほど前の「女王の卑弥呼」の時代と同じくらいの大昔に作られた「権現山古墳群」。有名な「前方後円墳」より、もっと古い「前方後方墳」1基、「方墳」11基が今も残されています。そればかりではなく、市内でも少なくなった雑木林の森は、特別緑地保全地区に指定されています。

クワガタが大好きな落葉樹のクヌギやコナラが、枝を大きく広げ、涼しい木陰を作っています。

わたしたち「権現山くらぶ」は、「女王・卑弥呼」の時代と同じくらい古い権現山古墳群を「大切に守っていききたい」と「史跡の森」ができた2010年11月から活動を始めました。

いまのところ、落ち葉のシーズンの「落ち葉掃き」などを、おこなってきました。

3年目の今年、初めて、子どもたちに「クワガタ」の幼虫をプレゼントすることができました。

いま、取り組んでいるのは、コナラの落ち葉で作る「権現山ブランドの腐葉土」作りです。いろいろ模索しながら、土作りに励む毎日です。

自然と歴史に触れ合う「楽しい活動にしたい」と、願っています。

ただいま、会員を募集中です。

連絡ください。

(権現山くらぶ 代表・目良香世子)

☎049-266-9041